

大井町ワークショップ第1回資料

「住み続けたい」「住みたい」と思われる町を目指して

2017年10月26日

株式会社マインドシェア

はじめに

皆さんが住んでいる神奈川県足柄上郡大井町。人口2万人弱。

日本社会が抱える「地方消滅」問題の例に漏れず、人口減少、少子高齢化が進み、地域の衰退が危惧されています。このような現状を乗り越えるために、大井町は「**地域資源を活かした地域ブランド**」を確立し、様々な取り組みをする中で「住み続けたい」「住みたい」と思われるブランドイメージの定着化を図っていきます。

その名も、

大井町シティプロモーション

大井町に住む、皆さんの誇りや思いそして愛情を、このブランドにたっぷりと乗せて、地域の内外へと発信していきます。

はじめに 大井町の現状と課題

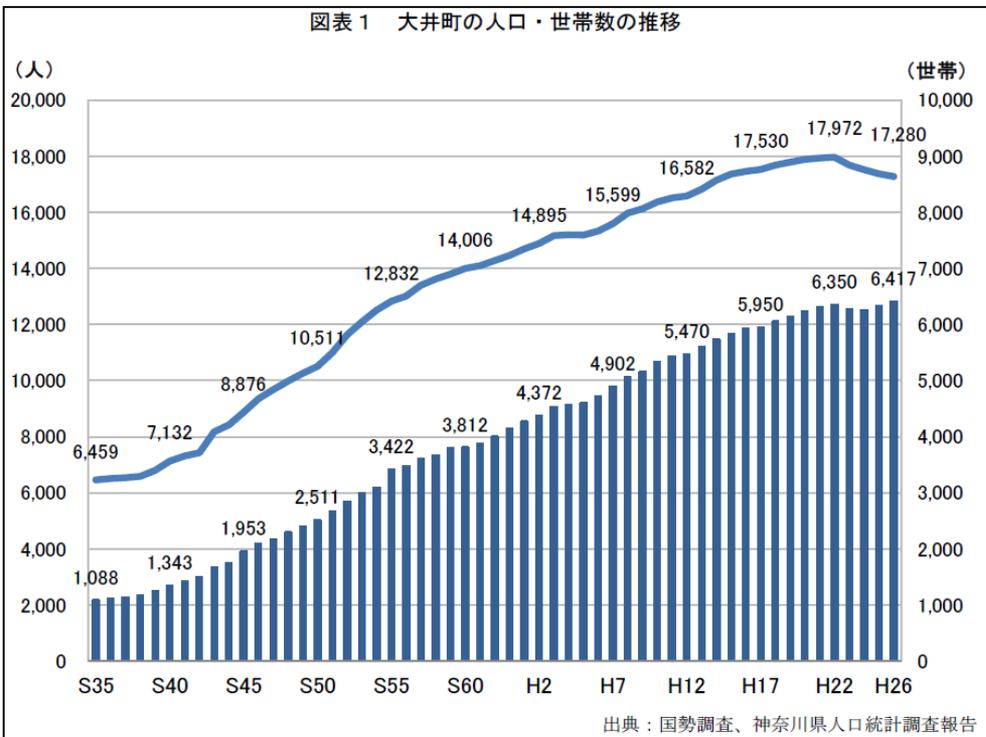
大井町の課題・問題点と解決の方向性

【大井町の現状】

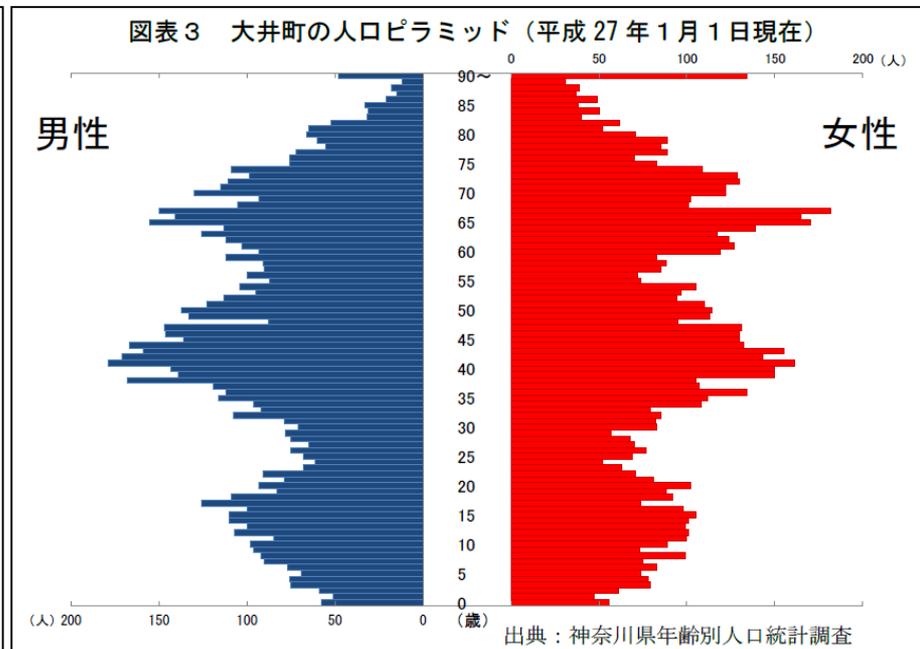
総人口：17,045人（男：8,509 女：8,536 世帯数 6,713）

2017年9月末日現在

図表1 大井町の人口・世帯数の推移



図表3 大井町の人口ピラミッド（平成27年1月1日現在）



大井町の課題・問題点と解決の方向性

【人口面の課題】

◆人口減少と少子高齢化

- ・平成22年頃を境に人口減少の進行
 - 大手法人の移転による影響
 - 特に生産人口の減少、子育て世代人口の減少
 - 出生率の低下、晩産化、未婚化

【産業面での課題】

◆生産人口の流出

- ・大手法人の移転
- ・町外就業者の増加
 - 職住近接ニーズへの対応、町内での雇用創出
- ・産業構造の変化

大井町の課題・問題点と解決の方向性

要するに

子育て世代と働き盛りの若者の
大井町離れ 加速化

歯止めをかけるために町は様々な取り組みを行っている

安定した雇用環境を創出する
新しい人の流れをつくる

結婚・妊娠・出産・子育て支援と地域で子どもとを育む環境を整備する
夢おおい未来をめざし活力にみちたまちをつくる

大井町の課題・問題点と解決の方向性

【大井町成長戦略】

教育・保育環境の充実

一時預かり保育等の充実 / 小学校教育施設の整備・改修
民間保育所や関係機関との連携による保育体制の確立

産業立地と居住環境の創出

大井中央土地区画整理事業 /
宅地開発 (仮) 金子吉原地区大規模公園整備 等
企業誘致

相和ブランドの創出

観光・農業拠点整備 (おおいゆめの里整備/四季の里の充実化)
農業体験事業等による交流人口の増加 / 6次産業化創出 等

次世代産業の共創と連携

me-byo valley “BIOTOPIA” (未病バレー「ビオトピア」)
地域産業との事業連携促進

はじめに 大井町の現状と課題

シティプロモーションとして掲げるコミュニケーションキーワードの仮説として

若者・子育て世代が描く・求める明日の大井町とは？

都会の喧騒から離れて
プライベートをゆったり過ごしたいのでは？

ちょっとおくても、贅沢な暮らしができるまち
自分の家もてる町

穏やかな環境で家族との
時間を大切にしたいのでは？

お母さんと子どもが楽しみながら
成長できる町
子供をビビ育てられる町
家族の絆がつよくなる町

これからの様々な計画に
変化を期待しているのでは？

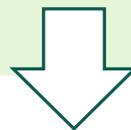
これからBIOTOPIAも賑わって楽しそうな町
大きな公園もできるし、新しい住宅街も
できるからきれいになる町

現実的またはあきらめを
感じているのでは？

働く環境があるまち
実家があるからずっといるまち

新しい価値観に期待しているのでは？

こどもが東京大学にはいれる
学力がみにつく町
世界で活躍できる子供が育つ町
才能開花支援の町



このような傾向（仮説）を
仕様上の取得内容以外の項目として調査し、
結果をワークショップに持ち込み検証していきます。

ワークショップについて



冒頭にも述べましたが、私たちは

大井町で暮らすみなさんの誇りや想い、そして愛情をこのブランド戦略にたっぷりと乗せて、地域の内外へと発信していきたいと考えています。

何故かと言うと、皆さんの日々の暮らしには、
私たちがまだ知らない町の魅力がたくさん詰まっているからです。

それはもしかすると、あなたにとっては小さいこと・当たり前のこと
かもしれませんが、町にとっては一つの魅力。
そして一つ一つが重なればそれ大きな魅力に変わります。

あなただったらどんな魅力をどのように伝えていきますか？
一緒に大井町の魅力を再発見し、形にしていきましょう！

ワークショップ概要

開催回	開催時期	テーマ	詳細項目
第1回	10月26日	シティプロモーション推進 理解と準備運動	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の大井町の取り組みについての説明（10分） ・今回実施内容説明（15分） ・メンバー自己紹介（20分） ・グループインタビュー結果を踏まえた仮説洗い出しワーク（40分）
第2回	11月16日 (予定)	大井町の今を整理	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源掘り起し ・若者・子育て世代が住みよい町の定義 ・観光振興の強み・弱み（課題）の抽出
第3回	12月7日 (予定)	大井町の未来を整理	<ul style="list-style-type: none"> ・新資源・思想の発掘 ・大井町のあるべき未来像 ・ロゴ、キャッチコピー案出し
第4回	1月25日 (予定)	シビックプライドの象徴構築	<ul style="list-style-type: none"> ・定量調査報告 ・ロゴ、キャッチコピー案決定 ・ロゴ・キャッチコピー等の活用方法案出し
第5回	3月上旬	総括	<ul style="list-style-type: none"> ・総括 ・次年度以降の取り組みについて

皆さんから頂いた魅力や特長を整理して、下図のような
キャッチコピーとロゴを作り上げていきます！

【イメージ例】



神奈川県藤沢市



高知県四万十市

POINT

まちの魅力を活かした新たな町づくり・未来づくりへの展開

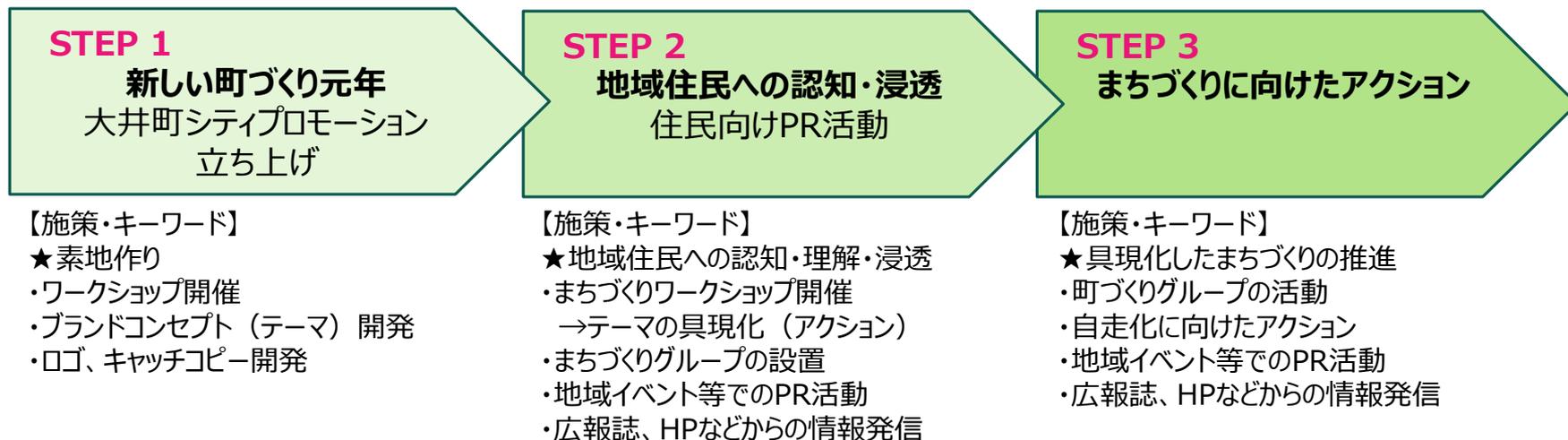
ブランディングとは、「Brand（約束）+ing（し続ける）」活動であり、行政、関連団体、地域住民、全ての当事者の思いが継続しないと成り立たないものです。

今年度の取り組みは、フワフワしていたコトを体現化する、暗黙値だったモノ・コトをロゴやキャッチコピーといった視覚化出来るモノとして表現したにすぎません。



それらを「ing（し続ける）」ことが新たな町づくりの第1歩

【今後の取り組み概念図（案）】



事前座談会

開催日：10月4日～6日

- 町内ママ : 9名
- 直近移住者 : 4名
- 町内独身若者 : 3名
- 町外ママ : 5名

- 町内ママ
- 直近移住者

(町外から) 大井町に住むことを決めた理由①

- **交通の便 (大井松田IC・小田急)**
 - 都市へのアクセス○
 - 子どもの就学・就職時にも○
- **日頃の買い物に困らない**
- **土地や住居の広さ (都心と比べて)**
- **新規分譲地**
 - 馴染みやすそう

- 町内ママ
- 直近移住者

(町外から) 大井町に住むことを決めた理由②

- **都会の狭苦しさ ×
子どもが広々と遊べる場所がある**
- **のびのび子育てができる**
- **子どもが騒ぐことを気にしなくて良い環境**
- **小規模特例校の取組が子どもに向いている**
- **待機児童問題を気にしなくてよい
— 働くことができる**
- **鳥の鳴き声、大きく富士山が見える**

- 町内ママ
- 直近移住者
- 町内独身若者

大井町の良さ①

- **自然も堪能でき、日頃の買い物をできるお店もあり、不便を感じない**
 - **ちょっと田舎ライフ**
 - **田舎と都会の中間**
 - **自然と便利な生活のいいとこどり**
 - **景色が良い**
 - **過ごしやすい気候**

- 直近移住者
- 町内独身若者

大井町の良さ②

- **インターが近く、車での交通の便が良い**
 - 車で勞せず都市・都心へ出れる
 - 日帰りでのお出かけ範囲が広い
(他関東圏エリア)

- 町内ママ
- 直近移住者

大井町の良さ③

- **安心を感じられる近所づきあいができる**
 - **気さく、面倒見が良い人が多い**
 - **気軽に挨拶・話し掛け**
 - **子どもの行動に理解を示す大人が多い**

- 町内ママ
- 直近移住者
- 町内独身若者

大井町の良さ④

- **のびのびした環境で、良い子が育つ**
(≡子どもらしく、素直に育つ)
 - 自然を身近に
 - 都会ではできない体験（陶芸体験・農業体験など）
 - ボール遊びをしても怒られない
- **子どもひとりに対する見守る目が多い**（≡地域で子育て）
 - 安心・感謝（にこにこパトロール隊）
 - 社交性・社会性が育まれる

- 町内ママ
- 直近移住者

大井町の良さ④

- **子どもに対するサポートが手厚い**
 - **公立幼稚園の支援○（金額・3年・給食）**
 - **給食が豪華（ボリューム・質・中学まで）**
 - **ふれあい館の職員○**

大井町の良さ⑤

- ・ **町外の人に贈る地場特産がちゃんとある**
 - ー **これまでは贈答品をデパートで購入していたが大井町に移住後は特産品を贈っている**

例

- ・ **地酒**
- ・ **野菜（量・安い・新鮮）**
- ・ **ひょうたん漬**

大井町の良さ⑥

- ・ **安くて新鮮な野菜を購入できる直売所（四季の里）がある**
 - － 定期的に開催される魅力的なイベント
 - － その日ならではの品揃えが楽しみ
- ・ **様々な用事を済ませられ、生活の基盤となるまち（松田町住民）**
 - － スーパーでの買い物、病院等
 - － なくなったら困るまち

大井町への期待

- **me-byo valley “BIOTOPIA”（未病バレー「ビオトピア」）の今後に期待**
 - － **大井町の中心的（シンボル）な施設として**
- **「古き良き」を残しつつ行うまちづくりに期待**
 - － **古き良き自然を活用した地域活性化に取り組んでいる（相和地域など）**